

松江赤十字病院 『患者さまの権利章典』

「医療は、患者さまと医療提供者とのお互いの信頼関係をもとに協力して作り上げていくものであり、患者さまに主体的に参加していただくことが必要です。」

このような考え方にもとづき、松江赤十字病院は、患者さまの権利や責務についてつぎのとおり表明します。

1. 患者さまには、医療提供者との相互の協力関係のもと、良質な医療を公平に受ける権利があります。
2. 患者さまには、診療に関して十分な説明と情報の提供を受ける権利があります。
3. 患者さまには、医療に関する説明を受けてもよく理解できなかったことについて十分理解できるまで質問する権利があります。
4. 患者さまには、医療従事者が提案する治療法に対して自らの意思で決定できる権利があります。
5. 患者さまには、診療の過程で得られた個人情報の秘密が守られる権利があります。
6. 患者さまには、医療提供者に対し患者さま自身の健康に関する情報をできるだけ正確に提供する責務があります。
7. 患者さまには、病院の規則を守る責務があります。

くつぎたいは

第18号(2006年5月) 松江赤十字病院

病院理念

松江赤十字病院は、地域の中核医療機関として、「高度」「良質」「公正」な医療を提供します。

松江赤十字看護専門学校の閉校に寄せて

日本赤十字社看護師同方会 島根県支部長
松江赤十字病院 看護部長 小森 恵子



昭和41年6月撮影

松江赤十字看護専門学校は平成十八年三月四日をもって、六十九年に及ぶ赤十字看護教育の歴史に幕を閉じました。そして、昭和十二年以来、一九七三人の卒業生を世に送り出しました。博愛の精神と献身的な看護は、全国各地の病院、福祉施設、血液センター等さらには諸外国においても展開されてきました。人々の生命と尊厳を守り、苦痛を和らげるという赤十字の基本理念は、今日まで脈々と受け継がれてまいりました。しかし、二十一世紀を迎え、看護教育を取り巻く環

境が大きく変わり、急速な少子高齢社会の到来、高学歴化の結果、看護系大学は今日百二十校に及んでいます。そして、日本赤十字社の方針として、赤十字看護教育施設の再編成が行われ、全国七ブロックに一校の看護大学教育に切り替えていくことになりました。

日本赤十字社看護師同方会は赤十字関連の学校卒業生や職員等で構成している全国組織の財団法人です。赤十字諸活動への協力等が主な活動ですが、同窓会に近い組織と認識しております。その島根県支部長として会員の惜別の気持ちを表し、六十九年間の振り返りをすることが今後の赤十字の愛の精神を受け継ぐ事、広めることであると思っております。

一口に、六十九年と申しましたも私達卒業生にとりましては、その青春の一ページがずっしりと重い貴重な時間でした。先の中、太平洋戦争の折に戦地、内地、また病院船等で生死をかけて献身的に看護にあたり、若くして殉職した先輩のことは深く心に刻まれております。昭和から平成に入りましてもビドン島・ケニア・アフガニスタン・スマトラ島・パキスタンへの国際救援、島根県西部山陰豪雨災害・阪神淡路大震災・新潟中越地震等国内救援でその役割を果たしてきました。母院である松江赤十字病院の看護を支えてきたことも大きな実績であります。今後、新病院建設に向かい、さらに、高い質の看護提供が求められますが、赤十字の人間愛を基調とした看護のこころを受け継ぎ辛抱強く先見性を発揮し人々のニーズに応えていきたいと肝に銘じております。

看護の現場は、IT化や標準化がすすんでおります。しかし、その上に赤十字で培われた「人道、博愛」を基調とした思いやり、細かい気遣い、察するということのような愛の精神は看護の神髄であります。今後も精進してまいりたいと思っております。

最後に、地域の皆様からの今日までの温かいご支援に感謝いたしますとともに今後ともどうかよろしくご支援ご協力いただきますようお願いいたします。

改修工事の現状

新館改修工事足場(救命救急センター横)



仮設渡廊下基礎工事①(中央管理棟東側)



仮設渡廊下基礎工事②(中央管理棟東側)



各科紹介

耳鼻いんこう科

耳鼻いんこう科は、その字が表すように耳と鼻とどの病気に對して診療を行っています。その他に頸部（首）も耳鼻科の診療範囲に入っています。このように耳鼻科で扱う病気は多種多様であり、また、乳幼児から老人まで幅広い年齢層の患者さまが受診されます。めまいなどのように内科的（薬など）に治す病気もあれば、外科的治療（手術）を必要とする病気もあります。首より上の『できもの（腫瘍）』を診療しますので、欧米では頭頸部外科とも呼ばれています。『え、耳鼻科に手術があるの？』と思われる方も多いと思いますが、年間三五〇件以上の手術を行っています。



の難聴・めまい、突然顔の動きが悪くなる顔面神経麻痺も治療しています。

一般の医院（開業医）では主にその内科的な面を扱っていたが、病院では外科的な面や頭頸部外科を担当していて、具体的には、中耳炎、蓄膿症（慢性副鼻腔炎）、アレルギー性鼻炎、声帯ポリープなどの手術を行っています。腫瘍では口の中やのど、さらに甲状腺の腫瘍も担当です。またこれ以外に、突発性

な病状、すなわち手術・入院を必要とする患者さまや、検査・処置を含め時間がかかるなど、一般の外来診療では対応の難しい疾患を受け入れる病院です。病気の種類によっては、近くの医院（開業医）でも十分治療可能な場合もあります。薬や処置のみの症状の落ち着いている方（慢性期）は近くの開業医（かかりつけ医）を紹介させていただきます。何か変化があったときに再び当科へ紹介してもらおうといった外来形態に移行していきっております。病診連携システムにより、紹介状のやりとりなどは大変スムーズに行われています。

外来について

一般外来は予約制にて平日三診（水曜日のみ二診）にて診察しています。電子カルテ導入により、外来診療可能な人数は一日平均六〇〜七〇人程度と減少せざるを得なくなりました。当院は急性期病院に移行してきております。『急性期病院』とは簡単に言いますと、開業医や他の病院にて対処できないよう

手術について

手術も幅広く対応しています。扁桃摘出術をはじめ、中耳炎に対する鼓室形成術、副鼻腔炎に対する内視鏡下鼻内手術も数多く手がけています。これらの手術は、麻酔専門医の管理のもとで多くが全身麻酔下に行われており、苦痛なく安全に手術を受けていただけます。手術日は、月曜日と水曜日と金曜日の週三回です。一方、アレルギー性鼻炎に対するレーザー手術をはじめ鼓膜形成術（簡易法）などの小手術は日帰り、一泊入院手術も対応

専門医研修施設

当院は、日本耳鼻咽喉科学会専門医制度における研修施設として認可を受けています。常に、最新の知識や技術を習得し、それを実践できるよう努力しております。耳鼻咽喉科専門医レベルの診断治療を行っています。

癌治療について

入院患者さまの中には、咽頭癌や喉頭癌といった悪性の病気を患った方もみえます。そのような患者さまに対しては、できる限り機能温存をめざし、化学放射線治療を積極的に行っていきます。癌の種類によっては、手術を優先せざるを得ない場合もあります。ただし、その治療方針については、患者さま本人および家族の方々と十分話し合い方針決定します。もし他の専門施設への受診（セカンドオピニオン）や転院の希望があれば、それを妨げることはありませんし、できる限り協力させていただきます。院内の緩和ケアチームにて緩和ケアも行っています。いずれにしても、患者さまとの信頼関係を第一に考えるように努めています。

入院患者さま満足度調査の集計結果

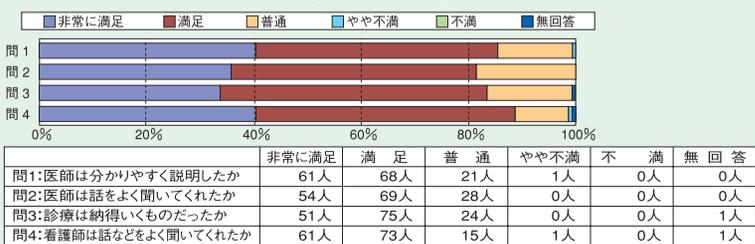
先般入院患者さまを対象に満足度調査を実施させていただきました。これは、入院中における職員の対応や療養環境等の状況について、入院患者さまやご家族の方々がどのように評価されているかを調査し、患者サービスの向上に繋げることを目的としています。次のとおり結果を集計しましたので、皆様にご報告いたします。

調査期間 平成18年2月15日(水)~28日(火)の2週間

- 結果 (1) 回収率：57.4% (配布枚数263枚、回答者数151人)
- (2) 年齢割合：平均年齢は54.2歳、50歳以上が75%。
- (3) 入院期間：2週間未満が54%と半分以上を占めていました。
- (4) 項目別評価

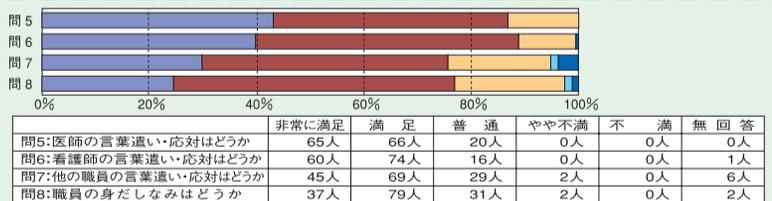
~診療・看護・インフォームドコンセント~

診療・看護・インフォームドコンセントを問う項目では、「非常に満足」「満足」が合わせて80%以上の高い割合を占めていました。



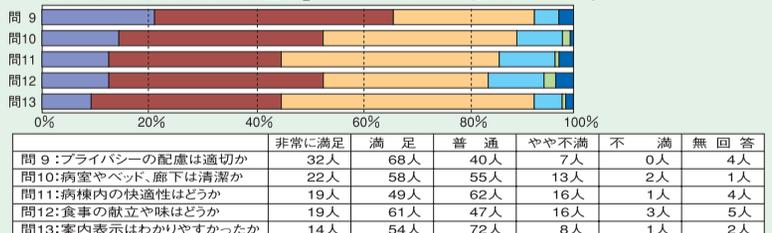
~接遇~

接遇を問う項目では、「非常に満足」「満足」が合わせて80%前後の高い割合を占めていました。



~療養環境~

療養環境を問う項目では、「非常に満足」「満足」を合わせた割合が他項目に比べ低く、中でも「病棟内の快適性」については評価が低くなりました。



~病院の全体評価~

病院の全体評価を問う項目では、「非常に満足」「満足」が合わせて70%以上の高い割合を占めていました。



最後に

今回の調査結果を踏まえ、より一層患者さまに満足していただけるよう努力を重ねて参ります。ご協力いただき誠にありがとうございました。

2006年4月医師紹介



第三内科 東山 真

第三内科の東山です。消化器内科として、松江に赴任してようやく一年がたちます。松江の地理もようやくわかってきました。これからも松江地域の医療に貢献できるようにがんばります。



第三内科 岡 明彦

医師四年目、現在、消化器内科医として勤務しています。出身は雲州平田で地元民、普段は外来検査、治療と忙しいですが、何かあれば軽いフットワークで対応していきたいと思っていますので宜しくお願いします。



第三内科 高取 健人

第三内科の高取健人と申します。患者様を通じて色々な事を学ばせて頂き、責任を感じると同時に大変やりがいを感じています。何事にも積極的なところが、自分のアピールポイントだと思っています。宜しくお願いします。



第三内科 花岡 拓哉

みなさんこんにちは。前任の島根県立中央病院からやって参りました。消化器内科を専門に日々診療に取り組んでおります。患者さんや家族の方と共に分かり合える医療の実践を目指しています。宜しくお願いします。



第三内科 相見 正史

四月からこちらで働くことになりました第三内科の相見と申します。誠意をもって診療にあたりたいと思います。どうぞよろしくお願致します。



眼科部長 高梨 泰至

四月一日付で赴任した高梨泰至です。従来の手術治療に加え、眼に関連する神経疾患の診断治療にも力を入れていきたいと考えています。患者様の信頼に応える診療システムを模索中です。皆様のご協力をお願い申し上げます。



放射線科 鶴貝雄一郎

CTやMRIなどの画像診断や血管などからアプローチする治療をしています。各種検査などでご相談があれば、気軽に声を掛けてください。



心臓血管外科 齋藤 雄平

四月より、心臓血管外科に勤務させて頂くこととなりました。齋藤と申します。少しでも皆さんのお役に立つことができれば幸いです。よろしくお願致します。



脳神経外科 荒木 勇人

「患者様に対して、自分の家族、親、兄弟と同じように接する」をモットーに診察いたします。ご不明な点がございましたら、お気軽にお尋ねください。



形成外科 中川 浩志

形成外科は頭髪から足の先まで、治療範囲は全身に及んでいます。当科を訪れた患者さまひとりひとりにわかりやすい説明と納得された上での治療を心がけております。今後共、よろしくお願致します。



小児科 米澤 環

小児科の米澤と申します。子供たちの育やかな発育・発達の手助けが少しでもできればと日々診療にあたっております。よろしくお願致します。



神経内科 伊藤 悟

患者様が安心して治療を受けられ、且つ、少しでも日常生活の向上に繋がるような医療を心がけています。「頭痛」「めまい」「しびれ」などの身近な症状からでも結構ですので、お悩みの方はお気軽に御相談ください。



救急部 佐藤 仁俊

四月一日より当院に赴任して参りました佐藤仁俊と申します。外科と救急部で勤務しております。緊張感のある救急現場で、また消化管疾患で患者様皆様のお役に立てるようがんばりますので、どうぞよろしくお願致します。



救急部 兎野 肇

島根県立中央病院から転勤してきました。救急部の所属ですが、専門は乳癌外科です。四月一ヶ月間、東京の癌研有明病院乳癌科に研修に行きました。最先端の医療を当院でも展開していきたいと思っております。宜しくお願いいたします。



麻酔科 村上裕理佳

患者様が手術室でなるべく不安なく過ごせるよう心がけていきたいと思っております。手術や麻酔について気になることがありましたら、何でも御相談下さい。



麻酔科 原田 真梨

三月に麻酔科に赴任してきました原田と申します。患者さまの不安や痛みを少しでも軽減することができるよう頑張りますのでよろしくお願致します。



院長の橋北庭花写真散策

紅花常磐満作



べにばなとさわまんざく
昼休みも利用して何度も通って撮影させてもらいました。

場所：東本町Sさん宅
日時：平成18年4月18日
原産地：中国からインド
科名：マンサク科トキワマンサ

この木と知り合いになつてから、あちこちのお宅で見かけるようになり結構人気がある花木と判りました。同じ仲間とはいえ色合い、色調は様々で薄い桃色から紫がかったものまであります。艶のある細長い花びらは4弁で、伸びて開く前は「ふきもどし」のように蕾状の袋に綺麗に丸められて収められています。同属の黄白色の花弁をもつ常磐満作は日本にも自生しているようですが、紅花は変種で中国から渡ってきた渡来種だそうです。

ク属
JR松江駅からの帰り道、新大橋を渡りきつた北東詰あたりから随分距離はありますが鮮やかな紅色が眼に飛び込んできました。単独で主人宅門前を華やかに飾っていました。交通量も多いので細長い短冊様の花びらが風に煽られて中々静ししてくれません。お



松江赤十字病院 外来診療担当表

平成18年6月1日現在

診療科	月	火	水	木	金	
第一内科 (糖尿病・内分泌・代謝)	垣羽 寿昭	佐藤 利昭		佐藤 利昭	佐藤 利昭	
		垣羽 寿昭			垣羽 寿昭	
第二内科 (血液・免疫・腎臓)	大居 慎治	漆谷 義徳	遠藤 章	大居 慎治	漆谷 義徳	
	米澤 昭仁		戸谷 誠二	井手 宏明(午後)		
第三内科 (消化器)	吉野生季三	井上 和彦	香川 幸司	橋本 朋之	内田 靖	
	香川 幸司	内田 靖	藤澤 智雄	井上 和彦	橋本 朋之	
循環器科	塩出 宣雄	城田 欣也	塩出 宣雄	城田 欣也	後藤 賢治	
	三上 慎祐	後藤 賢治	西楽 顕典	三上 慎祐	西楽 顕典	
神経内科	清水 保孝	太田久仁子	福田 弘毅	清水 保孝	福田 弘毅	
	伊藤 悟		伊藤 悟			
呼吸器内科	徳安 宏和	河崎 雄司	担当医	徳安 宏和	河崎 雄司	
呼吸器外科		磯和 理貴			磯和 理貴	
精神神経科	初診	山根 康人	室津 和男	山根 康人	石王 覚	石王 覚
	再診	山根 康人	室津 和男	山根 康人	山根 康人	山根 康人
	再診	石王 覚	石王 覚	室津 和男	石王 覚	室津 和男
小児科	一診	白石 英幸		白石 英幸	白石 英幸	白石 英幸
	二診	山田 健治	岡田 雅行		山田 健治	岡田 雅行
	三診	日衛嶋栄太郎	米澤 環	日衛嶋栄太郎	米澤 環	
外科	八杉 八郎	大森 浩志	田井 道夫	田窪 健二	韓 秀炫	
	曳野 肇 (乳腺専門外来)				曳野 肇 (乳腺専門外来)	
整形外科	一診	齋藤 彰	川合 準	戸田 保弘	小田 裕造	近光 将彦
	二診	中山威知郎	小田 裕造	近光 将彦	齋藤 彰	川合 準
	三診	神庭 悠介		中山威知郎		戸田 保弘
形成外科		梶 彰吾	梶 ひろみ	梶 彰吾	中川 浩志	梶 ひろみ
		中川 浩志		林田 健志		林田 健志
脳神経外科	(紹介・新患のみ)	矢原 快太	(紹介・新患のみ)	中岡 光生	香川 幸太	
心臓血管外科	午前	添田 健	手術	手術	添田 健	手術
	午後	湯浅 貞稔			齋藤 雄平	
泌尿器科		浜本 隆一	小海 力	浜本 隆一	小海 力	浜本 隆一
		大野 博文	浜本 隆一	小海 力	大野 博文	大野 博文
皮膚科		大澤 徳哉	大澤 徳哉	大澤 徳哉	大澤 徳哉	大澤 徳哉
産婦人科 (午前初診・午後再診予約)		澤田 康治 産科(初)婦人科(初・再)	吉賀 峻 産科(初)婦人科(初・再)	木瀬 照康 産科(初)婦人科(初・再)	澤田 康治 産科(初)婦人科(初・再)	藤脇 律人 産科(初)婦人科(初・再)
		藤脇 律人 産科(初)婦人科(初・再)	木瀬 照康 産科(再)		藤脇 律人 産科(再)	
眼科	一診	高梨 泰至	高梨 泰至	高梨 泰至	高梨 泰至	高梨 泰至
	二診	佐々木 満	佐々木 満	佐々木 満	佐々木 満	佐々木 満
耳鼻いんこう科	初診	船越 宏子	松田 英賢	伊藤 和行	松田 英賢	伊藤 和行
	再診	松田 英賢	武田真紀子(6/19~)	船越 宏子	船越 宏子	船越 宏子
	再診	武田真紀子(6/19~)	伊藤 和行		武田真紀子(6/19~)	武田真紀子(6/19~)
リハビリテーション科(初診は紹介患者)		角田 賢		田村 邦彦		
放射線科		森岡 伸夫	原田 宏海	検査	検査	森岡 伸夫
歯科		安藤 修二	安藤 修二	安藤 修二	安藤 修二	安藤 修二

平成18年度 健康医学講座

受講は事前にお申し込みください。

知っておきたい最近の肝臓病の診断と治療 **6月12日(月)**

講師:副院長 香川 幸司

病状が現れにくく「沈黙の臓器」とも言われる肝臓。気になる症状はありませんか? 肝臓病の早期発見と治療について、わかりやすく解説します。

睡眠時無呼吸について **7月26日(水)**

講師:呼吸器内科副部長 徳安 宏和

睡眠時無呼吸症候群の診断と治療について、わかりやすくお話しします。

アスベストと肺の病気 **8月23日(水)**

講師:呼吸器外科部長 磯和 理貴

昨今、話題となっているアスベストの問題。気になる肺の病気について、正しい知識を学びましょう。

よくある心臓病 **9月14日(木)**

講師:循環器科部長 塩出 宣雄 (ミニ講座)タバコと健康 講師:保健師 都田 悦子

「どんな病気があるの?」「何に気をつけたらいいの?」大切な心臓の健康を守るためのお話です。

老年期のメンタルヘルス **10月25日(水)**

講師:精神神経科部長 室津 和男

健やかに老年期を過ごすために、これからの「心の健康」について、一緒に考えましょう。

時間:14:00~15:30
場所:松江赤十字病院3階講堂
受講料:無料

申込み先:松江赤十字病院 医療社会事業部
TEL:0852-32-6954

平成18年度 外来糖尿病教室 前期

毎回予約制 申込・問い合わせ先 担当保健師 吉岡 TEL(0852)24-2111
糖尿病手帳をお持ちの方はご持参下さい。(内線2415)

合併症を防ぐ! **6月7日(水)** 時間:10:00~13:30
場所:日赤3階講堂

食事会 血管を守る優しいメニュー(予約制/代金600円税込み)

- ★血糖管理と血圧管理 第一内科副部長 垣羽 寿昭
- ★塩分のとりすぎになっていませんか?...管理栄養士(糖尿病療養指導士) 安原みずほ
- ★今日からできるストレッチ その②...病棟看護師(糖尿病療養指導士)
- 体験談 『まさかの緊急入院!』.....すこやか会会員 奥村 健

血糖を上げやすい食べ方・上げにくい食べ方 **8月30日(水)** 時間:10:00~13:30
場所:日赤3階講堂

食事会 夏のりきる元気なメニュー(予約制/代金600円税込み)

- ★血糖調節の仕組み 第一内科副部長 垣羽 寿昭
- ★食物繊維のおはなし 管理栄養士(糖尿病療養指導士) 野津 浩二
- ★笑いとお血糖値 その① 病棟看護師(糖尿病療養指導士)
- 体験談 『二人三脚の糖尿病療養』 すこやか会会員 安部 俊

あなたの薬わかりますか? **10月4日(水)** 時間:10:00~13:30
場所:日赤3階講堂

食事会 秋の味覚を楽しみましょう(予約制/代金600円税込み)

- ★飲み薬とインスリン 最新情報 第一内科部長 佐藤 利昭
- ★お薬と上手につき合うために 薬剤師(糖尿病療養指導士) 川谷 恭典
- ★空腹感への対応策 こんな工夫は?...管理栄養士(糖尿病療養指導士) 引野 義之
- ★笑いとお血糖値 その② 病棟看護師(糖尿病療養指導士)
- 体験談 『心の霧が晴れた日』.....すこやか会会員 吉田 忠夫